

正誤表・更新情報

本書中に訂正・更新箇所等がございました。お手数をお掛けしますが、下記ご参照頂けますようお願い申しあげます（2014年12月12日）

■第2版 第5刷（2014年2月5日発行）の修正箇所

※第1刷からの修正箇所はhttp://www.yodosha.co.jp/correction/9784758120180_corrections.pdfをご参照ください

頁	場所	修正前	修正後	補足	掲載
2章					
50	左段上から3~5行目	α ヘリックス構造は、あるアミノ酸残基の NH の 水素 原子が、 3 つ先のアミノ酸残基 CO の 酸素 原子と水素結合をつくり…	α ヘリックス構造は、あるアミノ酸残基の CO の 酸素 原子が、 4 つ先のアミノ酸残基 NH の 水素 原子と水素結合をつくり…		14/12/12
65	中段上から5行目	http://molvis.sdsc.edu/fgii/	http://bioinformatics.org/firstglance/fgii/		14/12/12
65	中段上から9~10行目	http://au.expasy.org/sprot/sprot-top.html	http://www.uniprot.org/		14/12/12
65	中段上から16行目	http://www.pdbj.org/index_i.html	http://pdbj.org/		14/12/12
3章					
85	右段の脚注	http://au.expasy.org/sprot/sprot-top.html	http://www.uniprot.org/		14/12/12
12章					
286	右段上から14行目	…変異が固定されて(漸新説), …	…変異が固定されて(漸進説), …		14/01/23